

歌川
広重



アート

描かれた
水の仲間たち

Fishwatching:
Paintings of our Piscine Friends

魚ハッチング

2021.5.29(土) ▶ 8.22(日) ※7月12日(月)~16日(金)の週は
展示替のため休館します。

開館時間=10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日=月曜日[ただし8月9日(月・祝)は開館し、翌10日(火)を休館]、7月13日(火)~16日(金)

入館料=一般 1,000円/高大生 500円/中学生以下無料

※障がい者手帳などをお持ちの方は半額。介添えの方は1名無料。※20名以上の団体は各200円引き。

[タクシー来館特典] タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料 ※当館ご入場の際に当日のタクシー領収書を受付にご提示ください。

主催=海の見える杜美術館 後援=広島県教育委員会、廿日市市教育委員会

海の見える杜美術館
learn from nature and pursue art & culture

上: 悠々洞出版「永寿堂版・山庄版 広重《魚づくし》」昭和58年(1983)

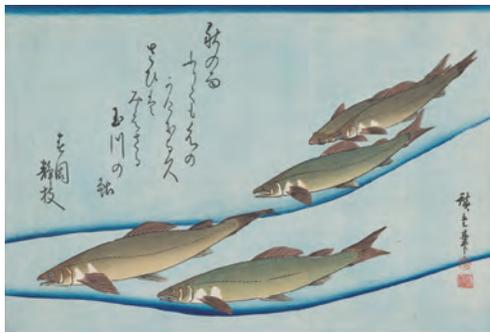
下: 大野麥風《大日本魚類画集》昭和12~19年(1937~1944)



大野
麥風



1



2



3

アート 魚 ハ ツチング

2021年夏、海の見える杜美術館では、「アート魚ツチング—描かれた水の仲間たち—」と題して、絵に描かれた水の中の生き物たちを紹介する展覧会を開催いたします。

魚は昔から私たちの生活と関わりが深く、絵や工芸など美術の世界にも表されてきました。本展は、当館が所蔵する江戸時代から昭和時代までに制作された魚たちの絵を紹介する展覧会です。江戸時代の著名な浮世絵師・歌川広重の《魚づくし》や、「鯉の滝登り」図などのおめでたい絵、竹内栖鳳や池田遥邨など近代の日本画家が手掛けた作品などを展示します。特に、昭和期に活躍し、「魚の画家」として知られた大野麥風の《大日本魚類画集》は、一見版画とは思えないほど細やかに表された作品で、水中に棲む魚たちの姿を生き生きと描き出した傑作です。今回は、《大日本魚類画集》全6輯72枚のうち、当館が所蔵する4輯47枚を一挙に公開します。人々に身近な存在でありながら、水中という別世界に棲む生物の新しい魅力を、様々な個性を持つ画家たちの視線を通して見つけていただければ幸いです。

また、今回は、夏休み期間にあわせてワークショップの開催やワークシートの配布を行います。この夏は、海の見える杜美術館で、美しく色鮮やかな魚、面白い姿の珍しい魚、画面せましと自由に泳ぎ回る魚など、美術の中で様々に表現された水の仲間たちの姿を、どうぞお楽しみください。



4

描かれた水の仲間たち Fishwatching: Paintings of our Piscine Friends



5



6

1.歌川広重《魚づくし》「鯛に山椒」江戸時代・天保3~4年(1832~1833)頃 / 2.歌川広重《魚づくし》「鮎」江戸時代・天保年間(1830年~1844年)後期頃 / 3.大野麥風《大日本魚類画集》「トビウオ」昭和13年(1938) / 4.大野麥風《大日本魚類画集》「フグ」昭和15年(1940) / 5.森寛斎他《魚介尽くし》明治5~6年(1872~1873)頃 / 6.竹内栖鳳《夏溪魚跳図》明治35年(1902)頃

イベント情報

当館学芸員によるギャラリートーク

[日時] 6月26日(土)、7月31日(土)、8月21日(土)
[会場] 海の見える杜美術館 展示室
[参加費] 無料(ただし、入館料が必要です) ※事前申し込み不要

【夏休み企画①】ハーバリウム水族館を作ろう!

[日時] 8月14日(土) 13時30分~(所要時間:2時間程度)
[会場] 海の見える杜美術館 多目的室
[定員] 5名(小学生以上、先着順、要事前申込)
[参加費] 1,000円(ただし、入館料が別途必要です)
[申込方法] お電話かメールでお申し込みください。
その際、参加者のお名前と電話番号をお知らせください。
なお、先着順にて定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
Tel: 0829-56-3221 メールアドレス: info@umam.jp
(件名に「ワークショップ参加希望」とご記入ください。)



画像は制作の一例です。実際のワークショップの内容と異なる場合があります。

【夏休み企画②】鑑賞シートで魚の絵をもっと知ろう!

夏休み期間中[7月21日(水)~8月22日(日)]、小学生向けに展覧会を楽しみ鑑賞するためのシートを会場でお配りします。

同時開催

香水瓶展示室

海の見える杜美術館が、長年にわたり収集および調査をしてまいりました香水瓶コレクションより、厳選した香水瓶をいつでもご覧いただけます。



ラリック社
香水瓶《オンドイヌ》
デザイン:
ラリック・フランス社
1998年

竹内栖鳳展示室「栖鳳と水の生き物」

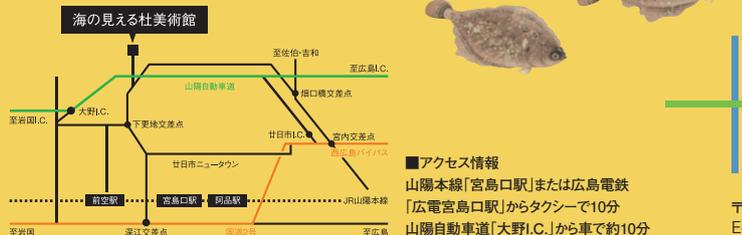
あらゆるものを観察して描いた竹内栖鳳(1864~1942)は、魚や蛙などの水の生き物を描いた優品をいくつも残しました。今回の企画では、魚や海老などを描いた栖鳳の作品や習作、スケッチ等の資料を展示します。



竹内栖鳳《緑池》(部分)
大正元年(1912)頃

ご来館の皆さまへ

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を行っております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
臨時休館や、イベントを中止・変更する場合がございます。詳しくは、当館ホームページをご覧ください。



■アクセス情報
山陽本線「宮島口駅」または広島電鉄「広島宮島口駅」からタクシーで10分
山陽自動車道「大野1.C.」から車で約10分

海の見える杜美術館 learn from nature and pursue art & culture

〒739-0481 広島県廿日市大野ヶ岡10701 Tel:0829-56-3221
E-mail:info@umam.jp http://www.umam.jp